

令和 6 年 4 月 10 日 新宮市長 殿		整理番号	
住所	〒●●●●-●●●●	フリガナ	シングウ タロウ
	■■県■■市 1-2-3	氏名	新宮 太郎
電話番号	●●●-●●●●-●●●●	個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		生年月日	大・昭 ●●年 ●月 ●日 平・令

太枠内の欄すべてに記入してください。なお、記載内容に変更が生じた場合は、変更届の提出が必要です(様式は新宮市ふるさと納税のHPからダウンロードできます)。

あなたの個人番号(マイナンバー)を記載してください。また、番号確認と身元確認のための書類添付が必要です。
 個人番号カードを持っている場合
 番号確認と身元確認のため、個人番号カードの写し(表と裏)を添付
 個人番号カードを持っていない場合
 番号確認の添付書類
 ・通知カードの写し又は住民票(マイナンバー付き)の写しなど
 身元確認の添付書類
 ・①又は②のいずれか
 ①写真表示があり、氏名、生年月日又は住所が記載されているもの
 →運転免許証の写し、パスポートの写しなど、いずれか1点
 ②氏名、生年月日又は住所が記載されているもの
 →健康保険証の写し、年金手帳の写し、児童扶養手当証書の写しなど、いずれか2点

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 6 年 4 月 1 日	30,000 円 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、この中に見込まれる者をいいます。	
(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税に申告書を提出する義務がない者(確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者(寄附金税額控除は除く)である場合に限り、チェックをしてください。)	
(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者	
② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この中に見込まれる者をいいます。
 ワンストップ特例申請で寄附する自治体数が、年内に5団体以下と見込まれる場合のみ、チェックをしてください。
 (切り取らないでください。)

令和 年寄附分市町村民税道府県民税寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	受付日付印
氏名	殿

受付団体名	和歌山県新宮市
-------	---------

申告特例の適用を受けることができない場合は申請できません。該当しない場合は申請できず、チェックを入れないでください。①と②の両方に該当しない場合は申請できません。